

縄文 顔 クッキー



土偶や土器の飾りに付けられた縄文の顔をクッキーにして食べちゃおう！

<用意するもの>

- 材料：小麦粉、砂糖、バター、卵、純ココア・・・
 - ※ 生地の作り方は、クッキー作りの本を参考にしたり、インターネットで検索（キーワード：「クッキー 生地 小麦粉」等）してみてください。
- 家庭用オーブン、オーブントースター（クッキーを焼くときに使う）
- つまようじや焼き鳥に使う串など（目・鼻・口などを付けるときに使うと便利）

<作り方>



プレーン生地とココア生地を準備する



まず顔の形を作る



まゆげ、目、口などの部品を作って貼りつける



縄文時代の顔、できあがり



オーブンで焼く
温度や焼き時間は、大きさや厚さによって調整してね



完成！ いただきます！

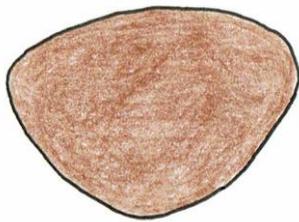
縄文時代の土偶

今から約 15,000 年前～約 2,500 年前、日本列島で暮らす人々が、主に木の实などの採集、狩りや漁をして食料を得ていた時代を縄文時代と呼びます。縄文時代は1万年以上の長い間続いたので、全体を6 時期(草創期・早期・前期・中期・後期・晩期)に分けて整理しています。土偶は粘土で作られた人形で、主に出産に関係したまじないや儀式に使われたと考えられています。各時期、全国各地の遺跡で見られますが、神奈川県ではここで紹介しているように、主に中期～後期の土偶が出土しています。

<お願い>

- 子どもたちは保護者の方と一緒に作ろう
- オーブンをを使うときは、やけどしないように注意してね

はらぐち
原口ちゃん



まず顔の形を作る



まゆげ、目、口などを作
って、貼りつける



原口ちゃんの顔が
できあがり



オーブンで焼いて、完成
いただきまーす！

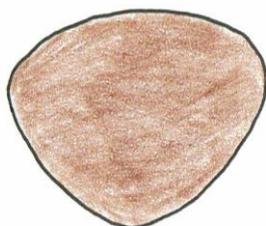


平塚市原口遺跡出土

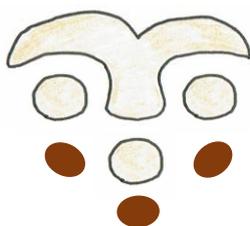
縄文時代中期中葉(約 5000 年前)の土偶です。頭の部分のみ、発見されています。

アーモンド形の吊り上がった目と、逆三角形の口が特徴的で、全体的にきつめの表情をしています。目の下には3本の線が描かれていますが、いれずみを表したのかもしれませんが。

いなりやま
稲荷山ちゃん



まず顔の形を作る



まゆげ、目、口を作
って、貼りつける



稲荷山ちゃんの顔が
できあがり



オーブンで焼いて、完成
いただきまーす！



横浜市南区稲荷山貝塚出土

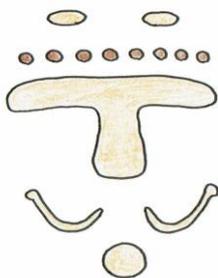
縄文時代後期前葉(約 4000 年前)の土偶です。胴体が「こけし」のように筒形で、手足が表現されない「筒形土偶」の頭の部分と思われます。

粘土紐を貼りつけて作った彫りの深い眉と鼻、ドーナッツをつぶしたような楕円形の目と口が特徴的です。

どうしょういん わん
東正院ちゃん1



まず顔の形を作る



まゆげ、目、口、ひげ
を作って、貼りつける



東正院ちゃん①の顔が
できあがり



オーブンで焼いて、完成
いただきます！



鎌倉市東正院遺跡出土

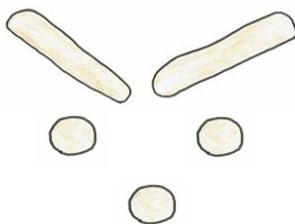
縄文時代後期前葉(約4000年前)の土偶です。稲荷山ちゃんと同じ「筒形土偶」の顔と思われます。頭とあごの一部が失われています。

粘土紐を貼りつけて作った直線的な眉と筋の通った長めの鼻に、切れ長の目を水平に彫り込んでいます。口は欠けていますが、円形の穴でしょう。鼻の両脇の弧線は、ひげかいれずみを表現したものとされます。

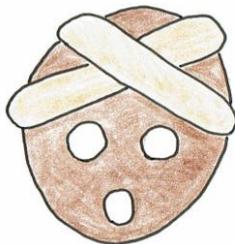
かわじりなかわら
川尻中村ちゃん



まず顔の形を作る



はちまき、目、口を
作って、貼りつける



川尻中村ちゃんの顔が
できあがり



オーブンで焼いて、完成
いただきます！

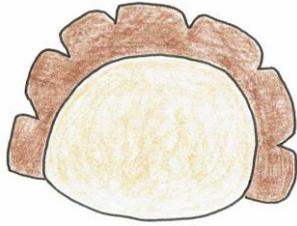


相模原市川尻中村遺跡出土

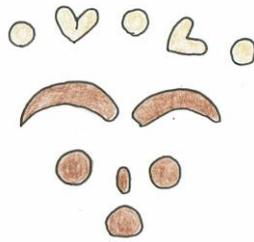
縄文時代中期後葉(約4500年前)の土偶です。頭に粘土紐を巻き付けているので「はちまき土偶」と呼ばれています。片足を欠いているものの、他の部分はほぼ完全な形で出土しました。

円形の3つの穴で顔を表現していますが、目のように並んだ二つの穴を鼻の穴と考えることもできます。そうだとすると、はちまきは目隠しを表しているのかもしれない。

たいま
当麻ちゃん



まず顔の形を作る



まゆげ、目、口などを作
って、貼りつける



当麻ちゃんの顔が
できあがり



オーブンで焼いて、完成
いただきまーす！



相模原市当麻遺跡出土

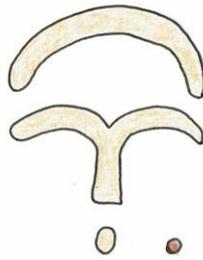
縄文時代中期中葉(約 5000 年前)の深鉢形土器の口の部分に付けられた顔形の把手です。

半球状の顔面に開けた3つの穴で目と口を表現しています。鼻の下には、口につながる窪みもあります。波風に結わられた髪の中には、円形の耳飾りや髪飾りが見られます。

どうしょういん
東正院ちゃん②



まず顔の形を作る



ひたい、目、鼻、口を
作って、貼りつける



東正院ちゃん②の顔が
できあがり



オーブンで焼いて、完成
いただきまーす！



鎌倉市東正院遺跡出土

縄文時代後期前葉(約 4000 年前)の土偶です。稲荷山ちゃんと同じ「筒形土偶」の顔と思われます。胴部上半が失われていますが、土偶全体の形は推定することができます。

粘土紐を貼りつけて作った眉と鼻に、円形の穴で口を表現しています。鼻の穴はなぜかひとつです。目は眉と一体化しているのか、あえて表現していないのか、不思議な表情になっています。